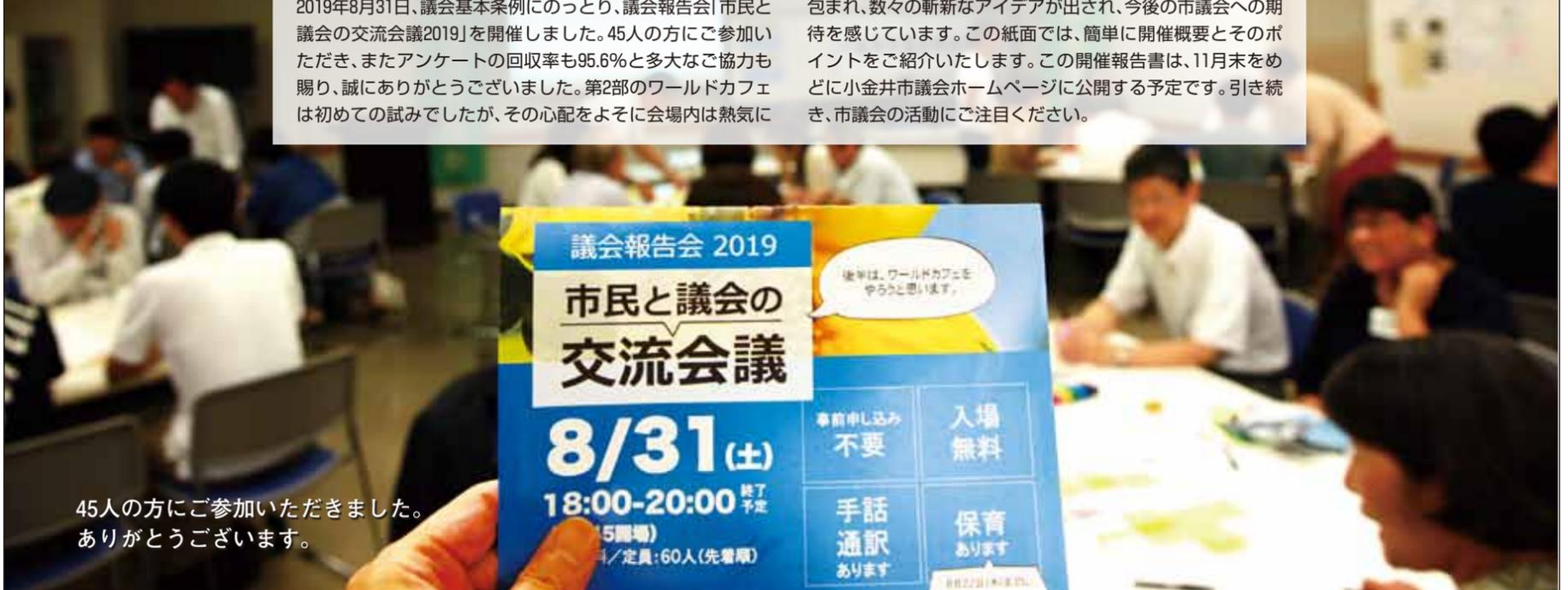


特集

議会報告会、開催しました。

2019年8月31日、議会基本条例の通り、議会報告会「市民と議会の交流会議2019」を開催しました。45人の方にご参加いただき、またアンケートの回収率も95.6%と多大なご協力も賜り、誠にありがとうございました。第2部のワールドカフェは初めての試みでしたが、その心配をよそに会場内は熱気に

包まれ、数々の斬新なアイデアが出され、今後の市議会への期待を感じています。この紙面では、簡単に開催概要とそのポイントをご紹介します。この開催報告書は、11月末をめどに小金井市議会ホームページに公開する予定です。引き続き、市議会の活動にご注目ください。



45人の方にご参加いただきました。ありがとうございます。



○委員長からの定例会報告

第1部は、6月定例会で審議した内容について、各委員長から報告しました(各5分以内)。左から、紀委員長(厚生文教委員会)、村山委員長(総務企画委員会)、板倉委員長(建設環境委員会)、小林委員長(議会運営委員会)、白井委員長(庁舎及び福祉会館建設等調査特別委員会)、遠藤委員長(行財政改革推進調査特別委員会)、吹春委員長(予算特別委員会)



▼ワールドカフェ(第2部)で、建設的な話し合い

投票率の低下傾向などから明らかのように、市政や市議会への関心が低いことが課題となっています。この状況を改善するために、皆さんと一緒にその原因と、できることを考えるキッカケにしたいと思い企画しました。大きなテーマは『どうすれば、もっと多くの方に、市政・議会を身近に感じてもらえるか。』です。

- ①なぜ、市政や議会に関心が低い人が多いのか。(原因)
- ②どうすれば、多くの市民に関心を持ってもらえるのか。(改善案)
- ③ワタシにできること(皆が当事者としてのコミット)の順に、途中で席替えもしながら、各テーブルで意見を出し合いました。



最後に、10テーブル全てでどんな意見が出されたのかを、各1分程度で全体に共有してもらいました。テーブルごとに少し特徴のある提案があるなど、聴いていて面白かったです。

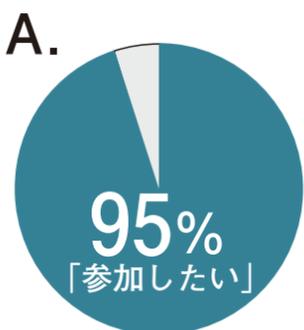


今回のワールドカフェとしてのルールは、「付箋に書いたものを貼ってから、話す」ということです。できるだけ簡潔に、多くの参加者が意見が言える雰囲気づくりを心がけました。

↑ 様々な意見が、次々に...

▼アンケート結果

Q.「今後、議会報告会に参加したいですか」



議会報告会是小金井市議会では現在「年1回」の開催です。アンケートで確認する満足度も、この開催の成果を物語る指標の一つであると認識しています。今回、アンケート回収率が高いのみならず、「今後、議会報告会に参加したいですか」という問いに95%の人が「参加したい」と回答されています。

その他アンケートに寄せられたご意見(抜粋)

「ワールドカフェはワークショップより新鮮で面白い取組だった」、「このような会を積み重ねることが大事、市民が興味を持つ会を増やして欲しい」、「議会へのアンケートを行い、改革への糧を得た方が良い」、「全ての委員会報告では時間が短い」、「委員会毎にこまめにやってはどうか」、「報告会を年に4回あるいは複数回開催してほしい」、「議員もファシリテートを学んでほしい」、「今回の結果、どのようにするのか見たい、報告してほしい」等

▼報告書は11月末公開

小金井市議会TOP→「広報・広聴」の「議会報告会」ページ内に掲載(過去の開催報告書も掲載されています)



※画像は昨年度の報告書